

令和2年11月11日

保護者の皆さまへ

郡山市教育委員会

「感染リスクが高まる『5つの場面』」について

保護者の皆さまにおかれましては、学校の感染症対策に御理解と御協力をいただくとともに、御家庭における検温、健康観察の徹底、手洗いの励行、定期的な換気など、子どもたちの感染防止に対し配慮いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

さて、令和2年10月23日に国の新型コロナウイルス感染症対策分科会より、「感染リスクが高まる『5つの場面』」が政府に提言されました。保護者の皆さまにおかれましては、下記の点を参考にしていただき、家庭における感染防止について引き続き御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 別紙「感染リスクが高まる『5つの場面』」を可能な限り避けていただくようお願いします。
- 2 部活動等の保護者会等が主体となる会合（飲酒を伴う懇親会等）は、可能な限り控えていただき、会合を開催する場合には、感染リスクを高めやすい場面や行動に十分注意するようお願いします。
- 3 引き続き検温等によるお子さまの健康観察を行い、発熱等体調がすぐれない場合には登校を控えるとともに、習い事やスポーツ少年団等の放課後の活動への参加を見合わせるようお願いします。
- 4 家庭内においても、必要に応じてマスクを着用する、こまめに手指消毒をする、定期的に換気する等の感染防止対策を、可能な限り講じるようお願いします。
- 5 症状がある場合は外出せず、かかりつけ医や「受診・相談センター TEL；0120-567-747（フリーダイヤル）」へ連絡し、早めに受診するようお願いします。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。
- また、意識が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に教居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に対して、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ スクナしでの会話

- スクナしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- スクナしでの感染例としては、屋外カフェなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の間中での注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の流れや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

